

令和５年度 第１回香美町総合教育会議 議事録

【日 時】

令和６年２月２１日（水）午後４時～午後４時３５分

【場 所】

香美町役場２階 第２会議室（香美町香住区香住８７０番地の１）

【出 席 者】

町 長	浜上 勇人
教 育 長	前田 毅
教育委員	安田 優二
教育委員	多田 好江
教育委員	田路 一成
教育委員	上田 美登里

事 務 局	教 育 総 務 課 長	清水 幸信
	こども教育課長	丹後谷 智
	生涯学習課長	田中 利彦
	教育総務課副課長	山田 貴広
	こども教育課副課長	井上 修三
	こども教育課副課長	今西 勝彦
	こども教育課指導主事	才田 覚
	教育総務課総務係主幹	宮脇 秋子

【協議事項】

- （１）いじめ・不登校について
- （２）香住区における就学前施設のあり方に関するアンケート調査結果について
- （３）その他

【議事要旨】

1 開会

(教育総務課長)

ただいまから、令和5年度第1回香美町総合教育会議を開催いたしたいと思います。まず、開催にあたりまして、浜上町長より挨拶をいただきます。

2 あいさつ

(町長)

皆さん、こんにちは。第1回目の香美町総合教育会議のご案内をいたしました。先生方には、大変お忙しい中、定例教育委員会の後、引き続き、総合教育会議ということでご足労いただきまして、本当にありがとうございます。

能登半島の地震から、すでに50数日経ちました。香美町では、去年の台風被害の時に、いろいろと全国からのお見舞いのお言葉や、いろいろな支援をいただいたこともございまして、全力で能登半島への支援を続けておるところでございます。今まで、発災以来、7度にわたって、職員を数名ずつ派遣して、何とか能登半島の皆さんのお役に立ちたいということで、今、全力で頑張っているところでございます。今後も、長丁場であります。ここ数年間に、職員要請が届くかもしれません。大変厳しい職員体制でございますけれど、できるだけ皆さんのご期待に添えるべく頑張ってまいりたいと思っております。能登半島の方も、同じように小学校も中学校もあるわけございまして、教育現場のことも、大変心配になっているところでございますが、一日も早く学校現場だけは、通常の体制に戻れるように支援をできたらと考えているところでございます。

また、今年の4月から、いよいよ香住区の小学校の第一次再編が始まります。香住小学校に、奥佐津・佐津小学校が統合になるということで、今日、お集まりの教育委員の皆様方、あるいは保護者を含めた検討委員会の皆様方、また学校内部では先生方による内部の検討委員会も持っていて、この4月からの学校統合がスムーズにいくよう、ここ数年間取り組んでまいりました。いよいよという感がございますけれども、まずこの一番大事な一次再編がスムーズにいて、二次再編、村岡区の3つの学校の再編、令和10年度まで順調に香美町の将来の教育体制を構築してまいりたいと思いますので、何卒ご協力をいただきますよう

お願いを申し上げます。それでは、本日、よろしく願いいたします。

(教育総務課長)

ありがとうございました。それでは、ここからは町長に進行をお渡しし、協議事項に入ってまいりたいと思います。町長よろしく願いいたします。

(町長)

協議に入らせていただく前に、皆さんにお諮りをしたいと思います。本日、協議事項を二点予定しておりますが、一点目のいじめ・不登校については、デリケートな問題で、内容的にも学校ごとに具体的な数値や事案が出てまいります。また二点目の、香住区における就学前施設のあり方に関するアンケート調査結果につきましては、現在集計作業の途中段階でございます。結果の分析はこれから行いますので、まだ、一般に公表できるものではございません。よって、本日の会議は非公開とさせていただきたいと思いますが、いかがでございますでしょうか。

(教育委員全員)

異議なし

(町長)

はい、ありがとうございます。それでは、申し訳ありませんが、傍聴人の方がおられましたら、退出をお願いしたいと思います。それでは、説明資料をお配りします。

(教育総務課長)

ただいま、お配りしました資料につきましては、具体的な数値や事案が記載されておりますので、協議終了後には回収をさせていただきたいと思います。

3 協議事項

《以下非公開》

（１）いじめ・不登校について

（２）香住区における就学前施設のあり方に関するアンケート調査結果について

《非公開解除》

（３）その他

（町長）

教育行政に関しまして、皆さんからご意見がございましたらお願いしたいと思いますが、どうでしょうか。

（安田委員）

パソコンやタブレットを使ったりですとか、スマートフォンも当たり前を使うようになって、大学でも課題の提出などは、全てパソコンでレポートを作って、それを送信するという状況が当たり前になっています。それを考えると、タイピングといいますか、パソコンをいかに早く打てて処理できるかという能力が、どれだけあるかというのは、自分の時間を有効に使えるかどうかというところにすごくかかってくるのかなと思います。この間、広島の小学校を見ていて、今、香美町だったら、グループで意見を書いて、それをホワイトボードに貼るという感じにしていましたね。そうではなくて、一人一人がパソコンで意見を入力し、大きい画面に自分の意見をクリックして貼っていくんですね。小学校でそういうことをされていたので、自分たちで新聞作ったりとか、学校の行事のチラシ作ったりも、自分たちでパソコンを使ってしているんです。やっているところとやっていないところの温度差というのが、コロナ禍の間にすごく開いているという感じがするので、その辺も義務教育の中でうまく取り組んでいくべき。そこが、教員に負担が大きすぎるのであれば、やはり企業側のプロフェッショナルな人たちを呼んででも、そこに経費を削ってでも参入してもらって、やっていくということが、逆に言ったら教育の現場の先生方にも負担が減って、その技術的なものも共有できるのかなという感じもするし、やはり独学でやるというのはすごく負担がかかると思います。子どもたちにもですし、学校の先生にも、そういったと

ころのフォローを手厚く取り組むという方向性も必要なのかなと思います。

(教育長)

広島の話は最先端の話で、この1、2年で香美町も頑張っってなんとか先に進もうとしています。今から説明します。

(教育総務課副課長)

タイピングのソフトにつきましては、小学校では全てに入れておきまして、小学校1年生では、「パソコン開いてみよう」「どんなものがあるかな」「次にタイピングをしてみよう」というように、1年生はこれをやっていく、2年生はこれをやっていくといった形で、段階的に中学校までやっていこうというプログラムを学校が作っていますし、県でも作っていますので、それに合わせてやっていこうと進めさせてもらっています。先ほど言われた、授業支援のソフトのようなものですが、今度、そのソフトを入れることによって、大型テレビに児童の画面や先生の画面が出てくるので、それを共有したり、2人の画面を比較したりとすることができる新しいソフトを入れることにしています。これを、校園所長会で校長先生にお話をさせていただき、来年度、こういうものを入れるので学校のカリキュラムの中で取り組んでほしいと呼びかけました。学校の情報部会の先生方にも、それを紹介させていただき、来年度、その授業支援のソフトを使ってどういうふうにやっていこうかということを、先生方に勉強していただきながら進めていこうと思っています。

(安田委員)

安心しました。

(町長)

他にございませんでしょうか。それでは、いろいろご意見を頂戴しました。時間がまいりましたので、以上で協議事項を終了させていただきたいと思います。慎重なご協議をありがとうございました。今後も、この総合教育会議を通じて協議や調整を行って、より一層皆様方と連携を深め、香美町の教育のさらなる充実

に向けて共に努力をしてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。あとは、事務局にお返しします。

4 閉会

(教育総務課長)

様々なご意見、ありがとうございました。本日、皆さんからいただきましたご意見を参考にさせていただきまして、今後の香美町の教育行政に生かしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。それでは本日の総合教育会議を閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。